

# 平成25年度事業報告

特定非営利活動法人  
十日町市地域おこし実行委員会

# 農産物直販事業

- 山清水米直販

- 24年度産米

- 8,223.45kg販売(完売)
    - 別途5,400kg(90俵)を若米会に出荷
      - 1俵 23,000円

- 25年度産米

- 発送済＋予約注文受付済分7808.97kg(3月末時点)
    - 別途120俵を若米会に出荷
      - 特別栽培米 1俵 22,500円
      - 一般米 1俵 22,000円

- 米直販手数料収入

- 2,315,685円(売上:8,687,525、生産者収入:6,371,840)

# 農産物直販事業

- 山菜・畑作(売上:528,705円、最終利益:142,040円)
  - 山菜便
    - 売上:83,115円
    - 最終利益:1,967円
    - 時間単価800円まで出せる計算
  - ジャガイモ
    - 売上:126,273円
    - 最終利益:22,334円
    - 時間単価207円まで出せる計算
  - 枝豆
    - 売上:166,438円
    - 最終利益:71,985円
    - 時間単価386円まで出せる計算
  - サツマイモ
    - 売上:91,334円
    - 最終利益:11,982円
    - 時間単価621円まで出せる計算
  - 大根(※大根は4月以降の売上は含まず)
    - 売上:61,545円
    - 最終利益:24,326円
    - 時間単価230円まで出せる計算

# 農産物直販事業

- 加工品
  - 委託加工の実施
    - 山清水米のおかゆ(レトルトパウチ)の製品化
  - 加工品試食会の実施
    - 14種類の試作品を作る
    - アンケートでは5段階平均で4.5点～2.9点の評価だった
    - 全試作品のアンケート評価の平均は3.6点

# 体験交流事業

- 交流人口

- 交流人数:653名、宿泊者494名、訪問者441名、かくら65名、民泊17名、メディア84名、合計1101名

- イベント(236名)

- 5/2～5/5山村へ行こう！（山菜スペシャル）
  - 参加者数9名
- 5/31～6/2 第一回田んぼへ行こう！（田植え）
  - 参加者数22名(実行委員会11名・Fedex11名)、運営ボランティア4名
- 6/28～30 山村へ行こう！（木こりスペシャル）
  - 参加者数4名
- 8/17 盆踊り
  - 参加者数78名
- 9/14～15 ヨガツアー
  - 参加者数9名

# 体験交流事業

## • イベント

- 9/27～29 第二回田んぼへ行こう！（稲刈り）
  - 参加者数18名（実行委員会10名・Fedex8名）、運営ボランティア5名
- 10/11～13 第三回田んぼへ行こう！（脱穀）
  - 参加者数16名（実行委員会6名・Fedex10名）、運営ボランティア2名
- 11/2 収穫祭
  - 収穫祭参加者数60名
- 11/15～17 山村へ行こう！（冬ごもりスペシャル）
  - 参加者数2名
- 1/10～12 スノーバスターズ（どんど焼きスペシャル）
  - 参加者数2名
- 1/25～26 スノーバスターズ（雪かき道場スペシャル）
  - 参加者数1名
- 2/7～10 スノーバスターズ（雪遊びスペシャル）
  - 参加者数15名

# 移住促進事業

- さとナビの運営

- 体験交流情報掲載数 47件
- インターン受入先情報掲載数 9件
- 住まい情報掲載数 18件
- 仕事情報掲載数 4件
- 移住相談会情報掲載 6件
- さとナビホームページ訪問者11,594件 訪問数18,854件
- Facebookページ「さとナビ十日町」 いいね！数 343件

# 移住促進事業

- 移住相談業務(37組45名⇒4組5名移住)
  - 6月29日 にいがた暮らしセミナー(3組5名)
    - 1組2名が移住につながる(インターン⇒地域おこし協力隊任用)
  - 9月8日 ふるさと回帰フェア(5組5名)
    - 1組1名が移住につながる(インターン⇒地域おこし協力隊任用)
  - 10月19日 にいがた暮らしセミナー(5組9名)
    - 2組2名が移住につながる(介護関連就職、地域おこし協力隊任用)
  - 11月17日 北関東磐越&FIT田舎暮らしフェア(8組8名)
  - 1月19日 JOIN移住・交流&地域おこしフェア(12組14名)
    - 1組1名が個別の移住相談で池谷集落に来訪
  - 2月22日 にいがた暮らしセミナー(2組2名)
  - 相談会以外での個別の移住相談 2件対応(2組2名)

# 移住促進事業

- インターンシップ受け入れ
  - のべ13名、実数11名
  - にいがたイナカレッジ
    - 1年間1名受け入れ(8月1日～)
    - 2週間2名受け入れ(8月2名)
    - 冬季1ヶ月間(3月1名)
  - にいがたで「暮らす・働く」応援プロジェクト
    - 1ヶ月間6名受け入れ(8月2名、9月1名、10月3名)
    - 三ヶ村、竹所集落(松代)で2名3ヶ月の受け入れコーディネート
      - 9月1名(三ヶ村)
      - 10月1名、12月1名(竹所集落、同じ方が2ヶ月間滞在)

# 移住促進事業

- インターンシップ後の状況
  - 5組6名の方が十日町市・上越市に移住
    - 十日町市地域おこし実行委員会職員 40代男性
    - 上越市地域おこし協力隊 40代男性
    - 十日町市地域おこし協力隊 40代男性(夫婦)
    - 十日町市地域復興支援員 10代女性
    - 十日町市地域おこし協力隊 20代男性
  - 1名の方が十日町市に移住見込み
    - トオコン(十日町市ビジネスコンテスト)で最優秀賞獲得⇒事業化へ 20代女性
  - 1名の方が2014年度1年間のインターンに申込

# 移住促進事業

- 移住者用体験住宅「めぶき」建設準備
  - 寄附金目標5,000,000円に対し、5,242,761円のご寄附を頂く
  - 地権者から土地を購入する話がまとまる
  - 図面作成中(3月末時点)
  - ワークショップ開催の準備中

# 情報発信・農山漁村応援事業

- 視察受け入れ(17件227名)
  - 6/28 上越市議会(新潟県上越市) 11名
  - 7/17 栃木県鹿沼市 20名@市役所
  - 8/25 農民連青年部 40名
  - 9/24 岐阜県森林文化アカデミー 7名
  - 10/8,10,12,17 長野県木島平村村役場 1名
  - 10/10 天塩町議会(北海道天塩町) 6名@市役所
  - 10/25 新潟県阿賀町 18名
  - 10/31 中平・名ヶ山集落(新潟県十日町市) 5名
  - 11/7 長岡地域農業振興協議会(新潟県長岡市) 47名
  - 11/14 上越市中部まちづくりセンター視察(新潟県上越市) 24名
  - 11/18 法政大学関司先生一行 4名
  - 11/24 NPO法人くくのち(石川家金沢市東原町) 4名
  - 11/28 NPO法人日本上流文化圏研究所(山梨県早川町) 15名
  - 12/5 一般社団法人いなかパイプ(高知県四万十町) 3名
  - 12/21 フレンドシップ木沢(長岡市川口町木沢集落) 14名
  - 2/1 新潟県庁・にいがた暮らし相談窓口相談員 3名
  - 2/24 兵庫県香美町役場 5名

# 情報発信・農山漁村応援事業

- 講演等(11会場1261名)
  - 7/22 移住者受け入人材育成研修会 26名
  - 8/20 新潟大学医学部 70名
  - 9/9 ふるさと回帰フェア田舎暮らしトークセッション「地域の未来をつくる働き方」 180名
  - 9/10 過疎対策担当職員研修会 183名
  - 9/19 地域おこし協力隊・集落支援員を対象とした研修会 68名
  - 9/25 サポート人ネットワーク全国協議会総会 130名
  - 11/19 地域力創造セミナー 49名
  - 11/19 青梅市おそきの学校と地域を考える会「地域おこし講演会」 62名
  - 12/4 長野県地域おこし協力隊交流会 58名
  - 2/15~16 第9回「人づくり・地域づくりフォーラムin山口」 400名
  - 3/29 長野県麻績村地域おこし協力隊交流会 35名

# 情報発信・農山漁村応援事業

- 東北応援企画
  - 石巻の海苔の販売 330セット 売上85,600円 手数料68,250円
- 地元産品販売
  - ホッポ口漬・ががなんばん漬(高長醸造場)  
112セット 売上36,162円 手数料7,904円
  - そば(民宿かくら) 38食 売上27,150円 手数料7,770円
  - やまたまご 18セット 売上28,690円 手数料2,412円
  - 集落の方の野菜 売上 8,200円 手数料3,350円

# 地域復興支援員設置事業

## 1. 旧十日町市里山センター継承事業

### － 集落基本支援事業

- ・ 川西地域・大白倉「バイトウ」開催支援
- ・ 松代地域・越後まつだい冬の陣「のっとれ松代城」開催支援
  - － 来場者数 7,000人(3/8) 11,000人(3/9) のっとれ松代城450人

### － 連携活動支援事業

- ・ 旧十日町地域 下条公民館(管掌)東下組分館事業継続支援
- ・ 直売所及び生産者、地元企業、農林課や地域振興局等諸機関との、農業に関する情報交換及び地域資源活用した地場産食材のPR活動
- ・ イベント『ごっつお新潟』(東京原宿)での地場産商品のPR・販売支援
- ・ 冬期限定お茶の間サロン 松代 14回
- ・ 自治振興会(地域自治組織)との連携 松之山
- ・ 「真夏の笑い祭典」実行委員として宣伝・運営補助

# 地域復興支援員設置事業

## 1. 旧十日町市里山センター継承事業

### － 集落機能補完事業

- 東下組地区願入集落 集落安心づくり事業 支援
- 東下組地区 山のごったく祭 開催支援
  - － 参加者500人
- 東下組あき祭り 開催支援
  - － 参加者200人
- 松代 地域ゲートボール大会支援
  - － 参加者300人

### － パートナーシップの構築

- ゼミ研究や論文の題材として十日町を取り上げた学生の現地視察の受け入れ支援活動
- 大白倉集落住民と学生との交流支援...奇祭バイトウ参加誘致

# 地域復興支援員設置事業

## 1. 旧十日町市里山センター継承事業

### － パートナーシップの構築

- 中越防災推進機構が実施するインターン受け入れ支援
  - － 千年の市じろばた(直売所)を母体とするインターン生受け入れに向けた支援活動
- 地域おこし協力隊の側面支援
  - － 飛渡地区笠置山キャンプ場の整備(十日町市パワーアップ事業)補助

### － 地域マネジメント体制の構築(ブレイクスルー)

- 耕作放棄地を活用した特産品開発に向けた試験栽培
- イベント告知のビラやPOP広告の作成、直売所登録生産者への給食用作物栽培の働きかけ等

### － 情報収集・発信

- 中越防災安全推進機構の研修(イナカレッジ)参加
  - － テーマ:過疎地域福祉、中山間地農業

# 地域復興支援員設置事業

## 2. 中山間地高齢化集落支援のモデルケースの確立

### － 地域経済復興検討事業

- 旧十日町地域

- － 地域団体支援活動 下条高原の棚田を守る会
- － 給食野菜栽培及び地域活性化 支援
- － 学校給食 秋野菜のお試し流通 構築
- － 地域資源保全 落花生栽培
- － 地域生産物販売 促進支援
- － 雪まつり地域生産物 販売支援
- － 26年度学校給食 東下組取組み 支援

- 川西地域

- － 地元農産品の安定出荷への試み(雪室貯蔵)
- － 後発ではない農産品加工の新規開拓
- － 川西地域における給食事業の展開支援
- － 地元農産物加工品の新規開発模索

# 地域復興支援員設置事業

## 2. 中山間地高齢化集落支援のモデルケースの確立

### － 地域経済振興検討事業

- 松代地域
  - － 地域野菜の販路拡大
    - » 芝峠温泉直売所 総売上 240,490円
    - » 太平直売所から特別養護老人ホームほくほくの里への出荷  
7月～11月の合計出荷額 243,336円
  - － 学校給食への対応
- 松之山地域
  - － 学校給食の地産地帳推進
- ブリッジ新潟出張販売 総売上152,000円

# 地域復興支援員設置事業

## 2. 中山間地高齢化集落支援のモデルケースの確立

### － 移住・定住促進支援

- ・ 旧十日町地域 空き家予定者聞き取り調査
- ・ 『ふるさと回帰フェア(東京)』にて移住・定住希望者への情報提供
- ・ 市内インターン生の受け入れ支援

### － 体験交流・都市交流

- ・ 旧十日町 東京都葛飾区宝木塚子供会交流事業 開催支援
- ・ 旧十日町 下条・日野市交流 ひのバザー 開催支援
  - － 参加者2000人
- ・ 雪室事業を活用した都市交流プログラムの実施
- ・ 松代 越後田舎体験受け入れ支援

# 地域復興支援員設置事業

## 2. 中山間地高齢化集落支援のモデルケースの確立

### － 外部人材活用支援

- 地域おこし協力隊設置事業 支援
- 地域おこし協力隊との連携

### － 情報収集・発信

- 直売所の運営支援: ブログによる広報支援 「松之山の直売所情報」 <http://matsunoyama-chokubaijo.blogspot.jp/>
- フォトコンテスト: facebookによる広報 「いいね！で選ぶ毎月フォトコン@松之山」  
<https://www.facebook.com/matsunoyama.photo>
- 市内FM局のコーナー「地域おこしに協力し隊」出演
- じろばた直売所広報支援: facebookによる日々の広報支援 「じろばた直売所情報」 <https://www.facebook.com/jirobata>

# 地域復興支援員設置事業

## 2. 中山間地高齢化集落支援のモデルケースの確立

### － その他

- 外部集客促進
  - － 婚活イベントの企画運営(十日町市補助事業による主催者支援)
  - － 外部来訪者のおもてなし環境整備
    - » 観光協会の情報紙を直売所に設置
    - » ホッとひと駅のぼり旗設置(トイレ使用可目印)11カ所
    - » 公衆トイレ清掃・落書き消し
    - » 地域内の名所への案内看板設置
- 直売所POP広告作成支援、ポスター作成支援
- 千手小学校読み聞かせ

# 地域復興支援員設置事業

## ・ 学校給食の取組に関する数値データ

旧十日町地域 出荷団体: 東下組さわらび学校給食の会・食と農を考える飛渡の会

※秋野菜お試し流通 品目別 24年度総使用量を基準とした計算  
(中央給食センターと十日町給食センター)

だいこん	(kg)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計
24年度実績	総使用量	186	156	225	17	6	139	327	394	281	551	344	143	2769
	市町村産 使用量	0	0	0	0	6	102	311	394	182	0	33	39	1067
25年度実績	総使用量	155	171	128	95	0	127	388	377	400	494	334	180	2847
	市町村産 使用量	0	0	11	0	0	111	388	377	367	363	283	96	1995
25年度お試し 里山PJ扱い	2センター 分	—	—	—	—	—	—	—	—	420	215	300	73	1008
	以外の給 食出荷	—	—	—	—	—	—	—	—	62	83	101	—	246

24年度  $1067/2769=38.5\%$       25年度  $1995/2847=70\%$

納品単価: 12月 70~80円/1kg      1月~3月 70円/1kg

# 地域復興支援員設置事業

## ・ 学校給食の取組に関する数値データ

旧十日町地域 出荷団体：東下組さわらび学校給食の会・食と農を考える飛渡の会

※秋野菜お試し流通 品目別 24年度総使用量を基準とした計算  
(中央給食センターと十日町給食センター)

白菜	(kg)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計
24年度実績	総使用量	104	56	17	0	0	48	235	331	186	166	302	68	1513
	市町村産 使用量	0	0	0	0	0	0	49	331	26	0	0	0	406
25年度実績	総使用量	67	67	0	44	0	26	374	297	184	222	116	81	1478
	市町村産 使用量	0	0	0	0	0	0	253	297	184	156	80	0	971
25年度お試し 里山PJ扱い	2セン ター分	—	—	—	—	—	—	—	—	184	222	65	—	471
	以外の給 食出荷	—	—	—	—	—	—	—	—	—	46	34	—	80

24年度  $406/1513 = 26.8\%$       25年度  $971/1478 = 65.7\%$

納品単価：12月～2月 80円/1kg

# 地域復興支援員設置事業

## ・ 学校給食の取組に関する数値データ

旧十日町地域 出荷団体：東下組さわらび学校給食の会・食と農を考える飛渡の会

だいこん・はくさい以外に、スポットでキャベツ119 kg、長ネギ21kgの納品があった。

納品単価： キャベツ 80円～100円/1kg 長ネギ 220円/1kg

旧川西町地域 出荷団体：じろばた

じゃが芋	(kg)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計
24年度実績	総使用量	138	192	203	109	0	163	73	171	109	124	100	181	1563
	市町村産 使用量	0	0	0	109	0	163	73	171	109	124	100	181	1030
25年度実績	総使用量	218	207	210	157	41	163	126	167	179	238	166	125	1995
	市町村産 使用量	0	57	160	157	41	163	126	167	179	238	121	125	1533

24年度  $1030/1563 = 65.9\%$       25年度  $1533/1995 = 76.8\%$       25

# 地域復興支援員設置事業

## ● 学校給食の取組に関する数値データ

旧松之山町地域

出荷団体：個人その他

				1月		2月	
24年度実績	全4校	総使用量	43.5	9.4%	24.8	13.3%	
		市町村産使用量	4.1		3.3		
25年度実績	全3校	総使用量	24.7	100%	42.0	100%	
		市町村産使用量	24.7		42.0		

 里山PJの働きかけによる出荷

単位：kg

十日町市全体の年間の地元産使用率  
 平成24年度 **32.3%**      平成25年度 **35.3%**

# その他

- 会員人数(3/31時点)
  - 総人数85人・団体
  - 正会員:36名
  - 賛助会員:44名60口
  - 学生会員:3名
  - 法人会員:1口
- 受賞
  - 9/7 「がっときっとぐっと賞」ぐっと賞
  - 11/9 「第14回住みよい町づくり妻有ショッピングセンター環境大賞」環境賞

# メディア報道・掲載

- 新聞
  - 2013/4/4 十日町新聞
  - 2013/8/28 しんぶん赤旗
  - 2013/10/22 新潟日報
  - 2013/12/17 新潟日報
  - 2013/12/20 津南新聞
- 雑誌
  - 月刊農業くまもと「アグリ」7月号
  - いなか暮らしの本8月号
  - 月刊事業構想8月号
- テレビ
  - 2014/2/16 TBS「ホムカミ」
- ラジオ
  - 2013/12/23、30 FMとおかまち「市民リレー」

# メディア報道・掲載

- 他
  - 市報とおかまち 5/10号
  - 市報とおかまち 9/10号
  - 市報とおかまち 11/10号
  - 棚田に吹く風 秋号